

佐賀県伊万里・武雄地区の基本計画概要

計画のポイント

・伊万里市、武雄市、有田町が一体となって、自動車・造船等の輸送用機械産業、半導体関連産業、木材関連産業、新エネルギー関連産業、ビジネス支援サービス関連産業、食料品関連産業及び医薬品関連産業の立地・事業高度化を目指す。

・具体的には、北部九州の自動車産業関連企業の立地促進や、ものづくり基盤技術の地元企業への普及、また半導体関連産業、新エネルギー産業の事業拡大、食料品関連産業や医薬品関連産業の新規立地などを狙う。

1. 集積区域

2市1町（伊万里市、武雄市、有田町）

2. 集積業種

自動車関連産業、造船関連産業、半導体関連産業、木材関連産業、新エネルギー産業、ビジネス支援サービス関連産業、食料品関連産業、医薬品関連産業

3. 集積区域における集積業種に係る成果目標

（目標年次：28年度）

- 新規立地・事業高度化件数 11件
- 製造品出荷額増加額 172億円
- 新規雇用数 800人

4. 目標達成に向けた事業環境整備等

- 人材育成支援
自動車産業の振興をにらみ、工業高校生の県内企業へのインターンシップの実施や、地域への移住を促進するための定住サポートセンターの設置など。
- 技術支援
「佐賀ならではの」新技術・新商品の創出を支援する「さが機能性・健康食品開発拠点事業」の活用や、九州シンクロトロン光研究センターとの連携など。
- 佐賀県企業立地促進特区を活かした企業誘致活動
事業税・固定資産税について、長期の課税免除及び不均一課税を実施するほか、不動産取得税についても免除し、企業誘致の推進を図る。

